

8月6日（日）から運行開始の目黒線と東急多摩川線のダイヤを決定

併せて東横線、池上線のダイヤも改正

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、2000年8月6日（日）から運行開始する目黒線（目黒～武蔵小杉）と東急多摩川線（多摩川*～蒲田）のダイヤを決定しました。また同時に東横線、池上線のダイヤ改正も併せて実施します。これは現在の目蒲線を同日、目黒線と東急多摩川線の2つの運行系統に変更することに伴い実施するものです。

*8月6日から現「多摩川園」は「多摩川」に駅名変更します

目黒線のダイヤは、目黒発武蔵小杉行き初電時刻を5：00、同終電時刻を24：30とし、武蔵小杉発目黒行き初電時刻を5：07、同終電時刻を24：19とします。平均運転間隔は、平日の朝間で4分、日中7分30秒、夕刻5分、土曜・休日の朝間で6分、日中・夕刻で7分30秒です。なお、目黒～武蔵小杉間の所要時間は日中で約18分、全列車6両編成で運行します。

東急多摩川線のダイヤは、現行の目蒲線の多摩川～蒲田間の運行に比べて、多摩川発蒲田行きの終電時刻を繰り下げて24：38（現行24:16）、蒲田発多摩川行きの初電時刻を繰り上げて5：06（現行5:18）とします。なお、多摩川発蒲田行き初電時刻は5：04、蒲田発多摩川行き終電時刻は24：37とします。また平日ラッシュ時間帯（7:40～8:40, 17:50～18:50）の列車を上下あわせて10本増発し、平均運転間隔は平日の朝間で3分20秒（現行4分15秒）、日中7分30秒、夕刻4分30秒（現行5分）、土曜日の朝間が5分30秒、日中・夕刻が7分30秒、休日が朝間から夕刻まで7分30秒となります。多摩川～蒲田間の所要時間は日中で約10分、全列車3両編成で運行します。

なお、目黒線、東急多摩川線ともワンマン運転による運行を実施します。

次に東横線のダイヤ改正では、急行列車が新たに多摩川駅に停車します。これに伴い、全駅で一部列車の発着時刻を変更します。

また、池上線のダイヤ改正では、平日に、雪が谷大塚～蒲田間の列車を上下あわせて20本増発し、全駅の発着時刻を変更します。また初電時刻の繰り上げと終電時刻の繰り下げを行い、五反田発蒲田行き初電時刻を5：01（現行5:15）、同終電時刻を24：12（現行24:00）、蒲田発五反田行き初電時刻を5：03（現行5:15）、同終電時刻24：10（現行24:00）とします。

なお、目黒線は、9月26日（火）から目黒駅において営団南北線、都営三田線との相互直通運転を行います。

目黒線、東急多摩川線のダイヤならびに東横線、池上線のダイヤ改正の概要は次のとおりです。

目黒線、東急多摩川線のダイヤならびに東横線、池上線のダイヤ改正の概要

○実施日 2000年8月6日(日)

○内容

(1) 目黒線(目黒～武蔵小杉間)

①初電時刻・終電時刻

- ・目黒発武蔵小杉行き 初電 5:00、終電 24:30
- ・武蔵小杉発目黒行き 初電 5:07、終電 24:19

②平均運転間隔

- ・平日 朝間:4分、日中:7分30秒、夕刻:5分
- ・土曜・休日 朝間:6分、日中・夕刻:7分30秒

③所要時間

目黒～武蔵小杉間 約18分(日中)

④編成

6両

(2) 東急多摩川線(多摩川～蒲田間)

①初電時刻・終電時刻

- ・多摩川発蒲田行き 初電 5:04、終電 24:38
- ・蒲田発多摩川行き 初電 5:06、終電 24:37

②平均運転間隔

- ・平日 朝間:3分20秒、日中7分30秒、夕刻:4分30秒
- ・土曜日 朝間:5分30秒、日中～夕刻:7分30秒
- ・休日 朝間～夕刻:7分30秒

③所要時間

多摩川～蒲田間 約10分(日中)

④編成

3両

(3) 東横線

急行列車が新たに多摩川に停車します。これに伴い、全駅で一部列車の発着時刻を変更します

(3) 池上線

①初電時刻・終電時刻

- ・五反田発蒲田行き 初電 5:01、終電 24:12
- ・蒲田発五反田行き 初電 5:03、終電 24:10

②平日、雪が谷大塚～蒲田間上下あわせて20本増発

以 上

〔参 考〕

8月6日（日）には、目蒲線の運行系統の変更のほか、下記の変更もあわせて行います

(1) 駅名変更

- ① **新駅名「多摩川」**（東横線・東急多摩川線、所在地：東京都大田区）
現「多摩川園」を変更
- ② **新駅名「二子玉川」**（田園都市線・大井町線、所在地：東京都世田谷区）
現「二子玉川園」を変更

(2) 線名統一

統一線名「田園都市線」（渋谷～中央林間間）
現「新玉川線」（渋谷～二子玉川間）と、現「田園都市線」（二子玉川～中央林間間）の線名を統一

